



大場 洋介 議員

### 観光振興について

#### コロナ収束後の集客に備えて

大場洋介議員 今後国内旅行の需要が確実に高まると予想される。コロナ禍を反転攻勢に備えるための好機として捉え、見定めた上で取り組みを実施する事が重要であるが、町長の見解は。

りに回復後、現在検討している4つの内容を具体化して考えたい。  
①6月下旬の20%プレミアム付き商品券の発行後、秋にはプレミアム率の引き上げ②飲食店中心とした集客キャンペーン③各種イベントの可能な限り実施④観光と健康づくりを融合させた街なか散策事業やPRなども含めた検討をしている。

### GIGAスクール構想について

#### ICT教育実現への課題は

大場議員 昨年度から



5月よりタブレット導入した授業風景（明安小）

# コロナ後の観光振興は

## 回答 4つの内容を具体化して考えたい

### 経済的負担軽減について

学校給食費助成引き上げへのその後の検討は

大場議員 子育てしやすい環境を整備する上で、少子対策や子育て支援の拡充として考える事業である。学校給食費助成引き上げへの課題をどう認識しているのか。

町長 子育て支援策については、一つの施策に集中することなく町の全体的課題と捉え、バランスも考慮しながら環境の整備が必要であり、現時点では財政的な観点から困難と判断している。

# 空き家対策の改善策は

## 回答 新制度創設は財政的に慎重に

### 空き家対策の強化を

中村忠行議員 特定空き家には、それぞれ特殊な事情が有るようだが、町と地域が協力し、その問題を解決できないか。

環境整備課長 鶴岡市や秋田県大仙市で、補助要件を設けた危険空き家解体補助事例があり、いずれも自治組織等が一定の補助を受けて事業を実施している。空き家と言っても個人の所有物であり、所有者自らが適切に管理することが原則であることから、第一義的な責任を伴い、空き家解体等の対応を自治会等に協力を求めるにして



中村 忠行 議員

も、解体費や事務手続き等、生じる負担感が懸念され、これまでも地区内に危険空き家が存在する場合、町がその危険を除去するまでの応急措置を行い、その費用については、所有者に請求している。空き家に関しては、仏壇などの神仏に係わるものが残されているケースも多くある。その対応に苦慮する場面がある。所有者または相続人、もしくはその親族等と協議し対応をお願いしていき、そのうえで、金山町修景形成助成金による支援の継続と共に、各自治体の地域団体支援制度の状況や課題等の情報収集を行いながら、金山町にふさわしい方策を引き続き模索していく。

環境整備課長 空き家対策について定めた特別措置法の趣旨は、「適切な管理が行われていない空き家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていること」に鑑み制定されたもの。「金山町修景形成助成金交付要綱」も、町民の安全と安心、景観の保持の観点から管理不全な状態の空き家等を除去するため、施行したものであるが、「金山町空き家等対策協議会」において、本事業の経緯や町内の空き家解体の実態と今後の状況を勘案し、修景形成助成制度の在り方について意見をいただきたいと考えている。



平成30年度に行政代執行を行った危険空き家



危険空き家の内部

中村議員 修景形成助成は管理不十分な所有者に対して助成しており、公平性の観点から、適正管理している住宅の新築・増改築にも解体費助成を。

中村議員 町内の中古住宅に買い手がつかないケースが有るが、UIターン支援や、まちなか公営住宅の代替物件として購入支援は出来ないか。

環境整備課長 中古住宅購入に対する支援として、借入金資金へ利子補給する町独自の補助がある。また、空き家を相続・贈与で取得し居住する場合や、中古住宅購入の場合は、リフォーム支援事業がある。今後さらに増加することが想定されるが、新たな制度を創設することには財政的な見地からも慎重にならざるを得ない。